

特定非営利活動法人 国際教育文化交流協会

事業名	平成23年度 留学生の就職活動専門研修事業		
実施期間	平成23年7月2日～7月30日 ・8月5日～12月3日 ・平成24年3月17日		
場 所	大阪産業創造館<企業家ミュージアム> ・JASSO兵庫国際交流会館 ・神戸しあわせの村		
参加者	外国人留学生	共催・後援・企業・団体等	スタッフ・就職した留学生OBOG
	312 名	36 名	97 名
			合計 445 名

<実施内容>

- 1・留学生に、「研修講座」で外部専門家による就職に備えた日本の生活文化と国際理解を講義した。
- 2・企業側に、「研修講座」に参加した留学生たちが訪問。積極的に面接し採用に繋がった。
- 3・「研修講座」を受講した留学生たちが新しい企画「世界の若者サミット」を考え、ネットワークを創造し共催・後援・企業・団体等の参加を得て国際貢献に寄与することができた。



自己PR、志望動機、面接、コミュニケーション能力



日本の留学生雇用の歴史、文化、心得、



受講生たち(左写真)の企画イベント「世界の若者サミット」

<参加者からのコメント>

殷 旭鳳(中国)神戸大学大学院

最初は外国人として日本の学生と一緒に就職活動に参加するのは、とても不安でした。それは、面接のルールや言葉遣いなどについて自信がなかったからです。SIENCEの就職講座を切っ掛けに、就職活動の流れを初め、面接のマナー、敬語の使い方、コミュニケーションのコツなどをしっかり身勉強しました。そして、私の質問に対して講師は非常に熱心に答えていただきました。特に、弱みである電話のマナーも何回の練習を通してやっと身につけました。お蔭様で、私の就職活動はスムーズに進んで、内定をもらいました。SIENCEと講師陣に非常に感謝しております。

李 忠濤(中国) 神戸大学大学院

SIENCEが主催した留学生向けの就活研修講座と出会って、毎週一回、講座を受けつづけた。講師たちは細かいところまで、分かりやすく教えてくれた。留学生OBの先輩の方々も、自分なりの体験談やアドバイスを聞かせもらった。また、同期の受講生と仲良くなり、情報交換したり、お互いに励ましたりした。私が内定をもらえるには、この研修は貴重な学ぶ機会であり、かけがえのない大きな支えだと思った。そして、受講生たちの企画イベント「世界の若者サミット」では、トータルマネジメント役を担い、仲良くなった受講生たちと一緒に活動した。この体験ではお互いの「コミュニケーション能力とチームワーク」をともに実践することができた。来る4月入社にあたり、自分自身の自覚に繋がることを得た。今後、後輩たちの就職活動についても自分の経験をアドバイスしたい。